

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、東医療センター脳神経外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 脳卒中患者における胆嚢炎の検討

[研究対象者]

2012年1月～2016年12月までの間に、東医療センター脳神経外科にて脳卒中（くも膜下出血、脳梗塞あるいは脳出血）と診断され、脳神経外科で診断・治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査結果、画像検査結果 等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

脳卒中急性期に胆嚢炎を合併する頻度や危険因子、予後について解明することを目的としています。

[利用期間] 2017年7月より2018年12月までの間（予定）

---

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 東医療センター 脳神経外科・教授 糟谷英俊

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 脳神経外科・助教 黒井康博

電話：03-3353-8111（内線6135）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-3819-8680 Eメール：kuroi.yasuhiro@twmu.ac.jp